



大橋 博之 議員

1、健康スポーツ都市宣言をすべき

**Q** 健康寿命を延ばす取り組みについて今後特に強化していくべきと考える適度な運動（スポーツ）の普及の現状は老若男女を問わず地域や各種団体で開催している各種行事と協働して健康教室を実施している状況である。しかし今後取り組みを強化していくためには、市民全員に伝

**A** 宣言はせず、取組を強化する。市長教育の所見を伺う。市長教育の所見を伺う。市長教育の所見を伺う。

**Q** 健康スポーツ都市宣言をすべき

**A** 宣言はせず、取組を強化する。市長教育の所見を伺う。市長教育の所見を伺う。市長教育の所見を伺う。

**Q** 健康スポーツ都市宣言をすべき

▲子どもの頃からのスポーツ活動を習慣に

放課後児童スクール  
キッズかけっこ教室

9月29日(木) ~ 12月8日(木) 17:00 ~ 18:30 木曜日(計10回) ※11/3休

※受講料 3,000円 + 保険料 200円 (開講日に納入)

※申込 19歳以下となります。開講日は予定です。定員に達しない場合は開講場合があります。※参加費は申込用紙に記入の上、東松島市体育協会までご持参下さい。(申込用紙は下記URLよりダウンロード出来ます。)

【申込・問い合わせ】 NPO 法人東松島市体育協会 URL: http://www.n-sports.jp TEL: 82-9620 FAX: 82-1170

平成27年度東松島市健全化判断比率の報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第3条第1項の規定により、平成27年度決算による実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率を次のとおり報告します。

記 (単位：%)

項目	東松島市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	13.27	20.00
連結実質赤字比率	-	18.27	30.00
実質公債費比率	13.5	25.0	35.0
将来負担比率	-	350.0	

▲市の財政今のところ大丈夫です



菅原 節郎 議員

- 1、今後の財政運営について
- 2、子育て支援について

**Q** 今後の財政見通しについて

**A** 財政改革を推進していく

住居系の復興事業もめどが立ち、事業量の縮小が見込まれ、震災前の財政規模になるのが視野に入ってきた。国の財政支援や税収の先細りが懸念され、行財政改革は待った無しの状態である。新たな税収の確保と支出の抑制が期待される。今後の財政見通しと民営化推進について伺いたい。

**Q** 今後の財政見通しについて

**A** 財政改革を推進していく

市長 人口減少もあり、震災前の市税の水準を維持することは困難である。交付税の減収と相まって、歳入は非常に厳しい。一方で、歳出も扶助費の増加等で削減も困難な状況にある。今後の財源不足へ対応する財政調整基金もいづれ枯渇し、行政運営が行き詰まる恐れがある。

**Q** 今後の財政見通しについて

**A** 財政改革を推進していく

このため、国や県に対し、復旧・復興支援の継続や充実を求めていくとともに、民間委託等の推進や事務・事業の不断の見直しや自主財源の着実な確保等の取り組みにより、歳入・歳出両面からの改革を推進していくものとしている。